

矢吹町奨学金返還支援事業補助金
申請の手引き

矢吹町 教育振興課

(令和8年5月)

奨学金返還支援補助金制度について

(1) 補助金の目的

町では、本町の未来を担う若者の定住促進を図るため、町内に定住して就業し、奨学金を返還している方を対象として、奨学金返還のための補助金を交付します。

(2) 定義

- ①「大学等」とは、学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に規定する大学（同法第97条に規定する大学院を含む。）、同法第108条に規定する短期大学、同法第115条に規定する高等専門学校及び同法第124条に規定する専修学校（修業年限2年以上の専門課程に限る。）をいう。※高等学校は含みません。
- ②正規雇用 雇用期間の定めがない雇用契約を締結しており、1週間の所定労働時間が30時間以上ある雇用形態をいう。（自ら事業を営む者も含む。）
- ③町税等 町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、町営住宅使用料、水道・下水道・農業集落排水使用料、公共下水道受益者負担金、農業集落排水受益者分担金、保育料、幼稚園バス分担金及び児童クラブ育成料をいう。

(3) 補助金対象の奨学金

- ・独立行政法人日本学生支援機構第一種奨学金
- ・独立行政法人日本学生支援機構第二種奨学金
- ・福島県奨学資金貸与条例に規定する奨学資金
- ・矢吹町奨学資金及びその他町長が認める貸与型奨学金

(4) 補助金の交付要件

次に記載する要件の全てに該当している必要があります。

- ① 大学等に進学し、在学している期間に奨学金の貸与を受けた者
- ② 大学等を卒業した者で、認定申請時の属する年度の末日に満35歳未満の者
- ③ 正規雇用にて就業し、継続して勤務している者（自ら事業を営む者については2年目の申請以降、申請する年度の前年の収入が130万円以上あること。）
- ④ 町内に住所を有し、補助金を申請する年度の末日まで継続して居住する者
- ⑤ 本町の町税等及び奨学金の返還を滞納していない者
- ⑥ 他制度による助成金等を受けていない者
- ⑦ 暴力団等と関係を有していないこと

※ただし、公務員の方は本制度の対象となりません。

(5)補助金の交付額・期間

補助金の交付額は、補助金の交付を申請する年度（令和8年4月1日～令和9年3月31日）に返還した奨学金の額（返還額）とし、12万円を限度とします。ただし、千円未満の端数が生じた場合は、これを切り捨てるものとします。※繰上げ返済分や滞納繰越分は、補助金の交付対象にはなりません。

補助金の交付を受けることができる期間は、初めて補助金申請を行った月を含め継続した96月（8年間）です。

(6)補助金の交付対象者認定申請受付期間及び受付時間

本補助金を申請するためには始めに交付対象者として認定を受ける必要があります。

交付対象者認定申請受付期間 【令和8年6月1日（月）～令和8年10月30日（金）】

受付時間は、月曜日から金曜日の午前8時30分から午後5時00分までです。土曜日、日曜日、祝日の受付は行っておりません。

(7)申請方法

教育振興課窓口へ直接持参または郵送にて提出してください。

(8)受付窓口（受付場所）

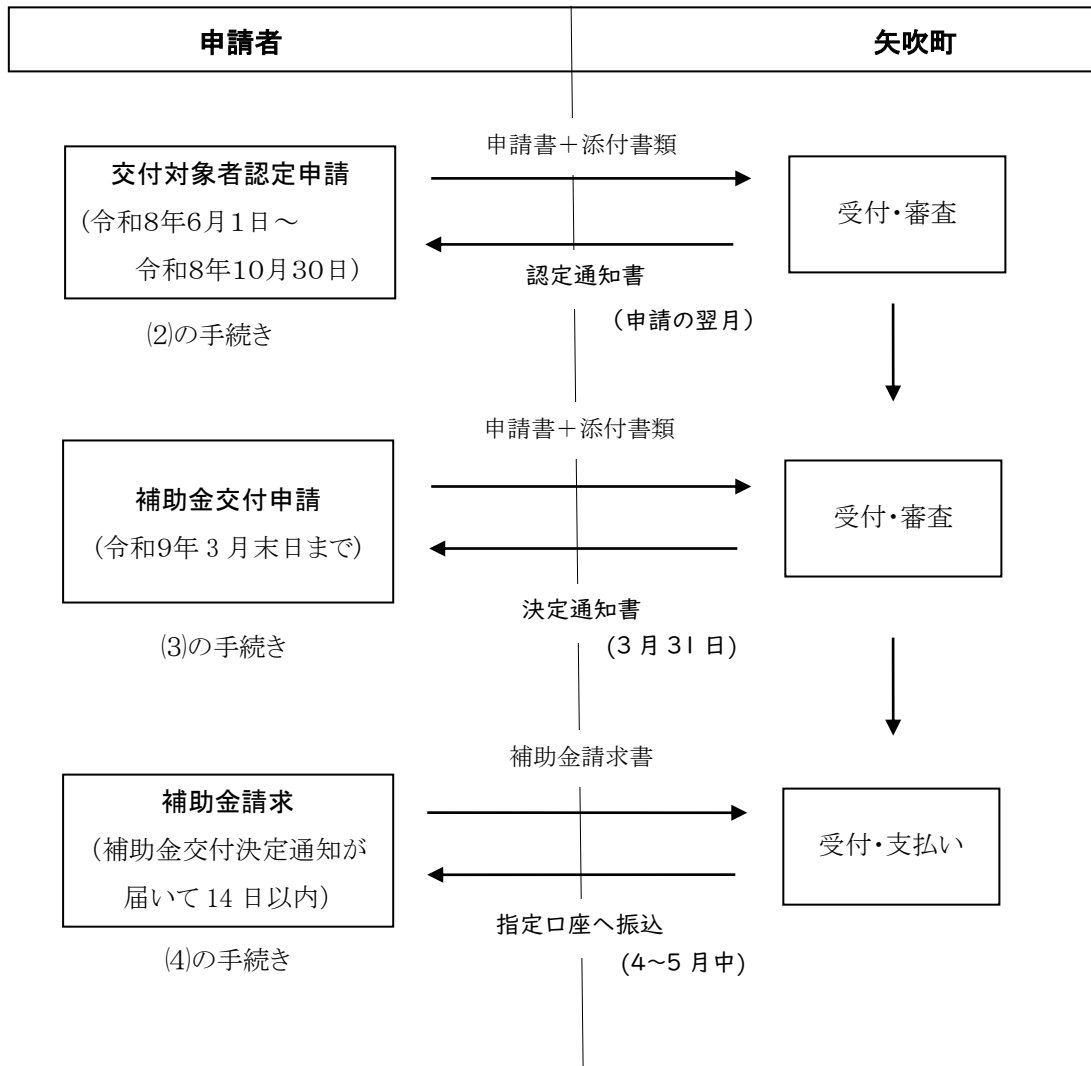
〒969-0296 矢吹町一本木101番地

矢吹町役場 教育振興課 学校教育係（役場2階）

TEL：0248-44-4400

申請方法

(1) 申請から補助金交付までの流れ



(2) 交付対象者認定申請の手続き

令和8年6月1日(月)～令和8年10月30日(金)の期間中に申請し、補助金交付対象者の認定を受けてください。認定申請受付け後に審査を行い要件に該当する場合には、補助金交付対象者として認定されたことを通知します。

※補助金交付対象者の認定を受けた場合でも、年度末に補助金交付の対象者として要件に該当しない場合は補助金交付の対象となりません。

【提出書類】

<input type="checkbox"/> 矢吹町奨学金返還支援事業補助金交付対象者認定申請書（様式第1号）
<input type="checkbox"/> 大学等が発行する卒業を証明する書類の写し ※申請が2年目以降の方は、提出不要
<input type="checkbox"/> 奨学金の借入額及び返済予定額が確認できる書類の写し 例：日本学生支援機構の場合は、口座振替（リレー口座）加入通知書や奨学金返還証明書等があります。 ※申請が2年目以降の方は、提出不要
<input type="checkbox"/> 就業証明書（様式第2号）、自ら事業を営むものにあつては自ら事業を営むことを証する書類（登記事項証明書、開廃業届出書等の写し）
<input type="checkbox"/> 個人情報取扱いに関する同意書（様式第3号）
<input type="checkbox"/> 奨学金を返還している通帳の写し（以下2点） ① 通帳を開いた1・2ページ目 ② 直近の返還額が確認できるページ ※返還額以外の記載を見られたくない場合は、黒塗りしてください。 ※申請が2年目以降の方は、提出不要
<input type="checkbox"/> 矢吹町奨学金返還支援事業補助金提出書類チェックシート【別紙】

※上記以外にも、町長が必要と認める書類の提出を求める場合があります。

（様式第1号、第2号、第3号、別紙は、矢吹町ホームページからダウンロードできます。）

(3) 補助金交付申請の手続き

(2)の交付対象者の認定を受けた後、当該年度の3月末までに補助金交付申請を行ってください。補助金交付申請受付け後に審査を行い要件に該当する場合には、補助金交付の決定がなされたことを通知します。

【提出書類】

<input type="checkbox"/> 矢吹町奨学金返還支援事業補助金交付申請書（様式第9号）
<input type="checkbox"/> 奨学金等の返還済額を証する書類の写し
<input type="checkbox"/> 就業証明書（様式第2号）

※上記以外にも、町長が必要と認める書類の提出を求める場合があります。

（様式第2号及び第9号は、矢吹町ホームページからダウンロードできます。）

(4) 補助金の請求手続き

上記(3)により補助金交付の決定通知を受けた方は、通知を受けた日から14日以内に下記の提出書類により補助金請求を行ってください。

【提出書類】

矢吹町奨学金返還支援事業補助金交付請求書（様式第12号）

（様式第12号は、矢吹町ホームページからダウンロードできます。）

申請における注意点

- ① 矢吹町奨学金返還支援事業補助金交付要綱に基づいて、所定の様式で申請してください。
- ② 申請書は全て申請者本人が記入し、添付書類を添えて、教育振興課まで持参または郵送ください。
- ③ 補助金の交付申請に使用する書類に使用する印鑑は認印でも構いませんが、ゴム印（シャチハタ等）は使用できません。
- ④ 記入を間違えた場合は、二重線で消し、訂正印（各様式に押印した印鑑と同じもの）を押印してください。修正液又は修正テープは絶対に使用しないでください。
修正液または修正テープで訂正した申請書は受付できません。

（修正例） 矢吹  花子

- ⑤ 申請書及び請求書の金額欄は修正できません。記入を間違えた場合は新たな用紙に書き直してください。
- ⑥ 申請書の提出から補助金の交付前までに、振込先口座が変更になった場合や、申請内容等に変更が生じた場合は、必ず受付窓口（教育振興課 0248-44-4400）までご連絡ください。

※日本学生支援機構による各種証明書の発行申請については、下記をご覧ください

<http://www.jasso.go.jp/shogakukin/henkan/todokede/shomeisho.html>